

科目名 治療・処置時の援助論	授業担当者 秋山 祥子	所属 中通高等看護学院	
開講時期: 中期	単位数: 1 単位	時間数: 30 時間	
<b>授業の目的</b> 治療として行われる頻度の高い薬物療法時の看護師の役割や基本的な看護技術を学ぶ。			
<b>授業の概要</b> この科目では、看護師の役割の一つである「診療の補助」の中の薬物療法時の看護の基礎を学習します。講義で知識や根拠を学び、演習ではそれらを根拠に基本的な技術を学びます。演習はモデル人形を使用しますが、誤ると医療事故につながる技術であることを認識し、真摯な態度で演習に向かい、正しい知識と技術を身につけてほしい。さらに、薬物療法を受ける対象の心理を捉えた対応や説明も考えます。			
<b>受講上の注意・事前学習の内容</b> 演習時、基本的にはデモンストレーションは行いません。事前学習や動画の視聴をしたうえで演習に臨んでください。また、本科目の演習は、清潔操作や無菌操作を多用します。演習時は身だしなみを整えて臨んでください。			
<b>授業回数</b>	<b>学習内容</b>	<b>方法</b>	<b>備考</b>
1	与薬の基礎知識① 薬物療法における看護師の役割	講義	
2	与薬の基礎知識② 各与薬の援助方法 経口薬の投与の実際	講義 ミニ演習	
3	与薬の基礎知識③ 経皮・外用薬・坐薬の投与	演習	
4	与薬の基礎知識④ 誤薬・穿刺事故予防 薬液、注射器の取り扱いの理解と実際	講義 ミニ演習	
5	与薬の基礎知識⑤ 筋肉内注射・皮下注射・皮内注射	講義	
6・7	筋肉内注射・皮下注射の実際	演習	
8	与薬の基礎知識⑥ 静脈内注射・点滴静脈内注射	講義	
9	与薬の基礎知識⑦ 輸液の管理、輸液ポンプの取り扱い 輸血の実施方法	講義	
10	輸液の準備、輸液セットの取り扱い、輸液ポンプの取り扱いの実際	演習	
11・12 13	点滴静脈内注射の実際	演習	
14・15	点滴静脈内注射時の観察	シミュレーション 演習	
	試験		
<b>テキスト</b> 系統看護学講座 専門 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 系統看護学講座 専門 基礎看護技術Ⅰ 医学書院			
<b>参考書・指定図書</b> ブックライブラリー 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 第3版 医学書院			
<b>評価の方法</b> 各種レポート(計20点) 筆記試験(80点) 合計100点で評価します。			

\*この科目は実務経験のある教員による科目となります